

横型ポスト YA31型・32型・YA31B型・32B型 施工説明書

- この度は、新日軽商品をご採用いただき誠にありがとうございます。
商品を正しく安全に組立・施工していただくために、この施工説明書をよくお読みの上、作業を行ってください。
- この施工説明書は施工後必ず施主様へお渡しください。

この説明書に示した注意事項は、安全に関わる重要な内容を示しています。人身事故や財産への損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。

絵表示	意味	絵表示	ご使用上の注意とお願い
	この表示を無視して誤って取扱いをすると使用者等が負傷する危険や物的損害の発生が予想されることを表しています。		「必ずおこなっていただくこと」を示しています。

注意事項

施工にあたっては次の点をご確認ください。

◎設置場所・位置について

- 通行の妨げとなる場所を避けて設置してください。
- 家屋への直接の埋め込む施工は避けてください。
- 取出口の操作を考慮して設置位置を決めてください。

◎施工上の注意事項

- アルミ商品と銅板やラス等の異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合には、ビニールテープ等を貼るか塗料等で絶縁処理をしてください。

- 腐食の恐れのある接着剤や化学薬品を使用する場合には、商品と接触しないようにするか接触する部分を完全に養生してください。
- モルタルやコンクリートの抽出液は強アルカリ性で、しみやむら等の外観不良や腐食の原因になりますので、工事中に商品に付着しないようご注意ください。
- 施工時に商品の表示に付着したモルタルやコンクリート等は速やかに清掃してください。また、アルミ表面にキズをつけますと腐食しやすくなりますので取扱いには十分注意してください。
- 改造・変更をしないでください。

注意

- 本体を揺すったり、乗ったり、寄りかかったりしないでください。本体の破損・変形の原因となり、使用に支障をきたす恐れがあります。
- 投函口に手や棒等をむやみに差し込まないでください。思わぬケガの原因となります。
- 投函物を取り出す際は、手や指がはさまれないように注意してください。
- 年に1回、ネジ・ボルト類の緩みがないか確認してください。
- ダイヤル錠に足をかける、重量物をかけるなど無理な操作をしないでください。
- ダイヤル錠は開閉以外の操作はしないでください。

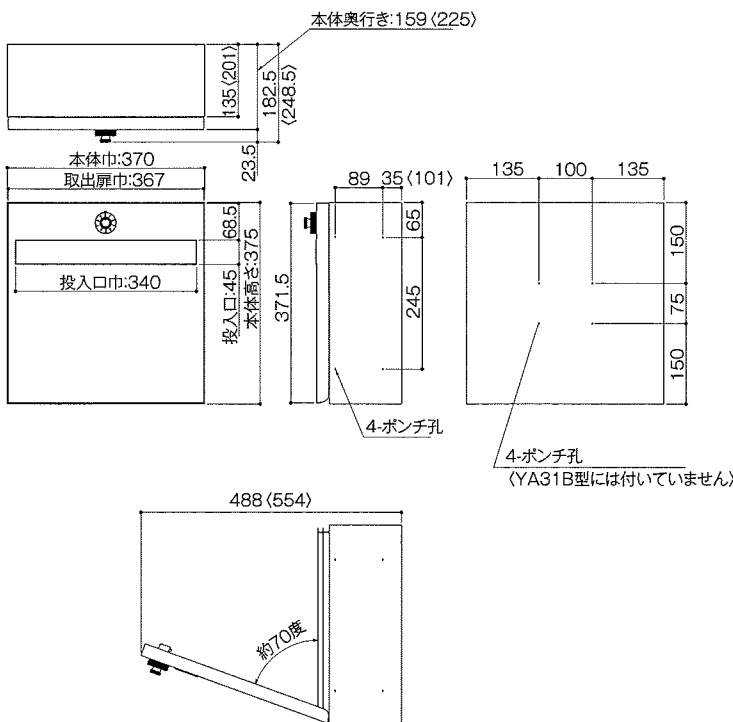
梱包明細

※施工前に、梱包を確認してください。

梱包名称	梱包内容
ポスト	ポスト本体（ダイヤル錠付き）(1)、中敷(1)、飛び出し防止バー(1)、調整具(1)、シール(2)、取付説明書【ME-2138】(1)

姿図

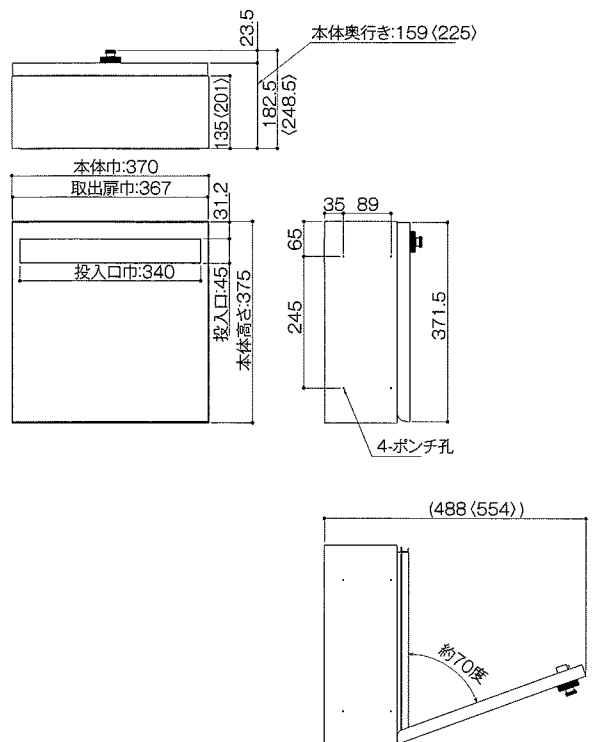
YA31型 YA31B型 前入れ前出しタイプ



扉最大開放時

※ 〈 〉内寸法はYA31B型を示す。

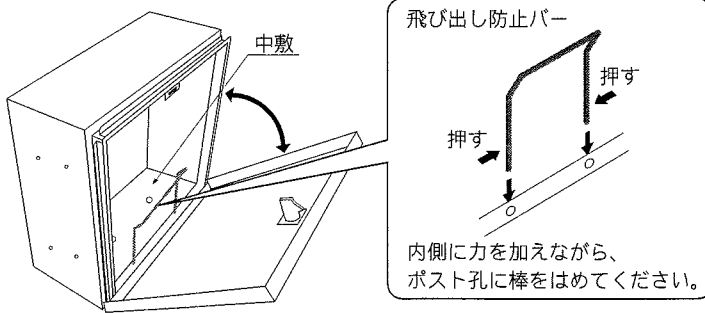
YA32型 YA32B型 前入れ後出しタイプ



扉最大開放時

※ 〈 〉内寸法はYA32B型を示す。

■ポストの使用法

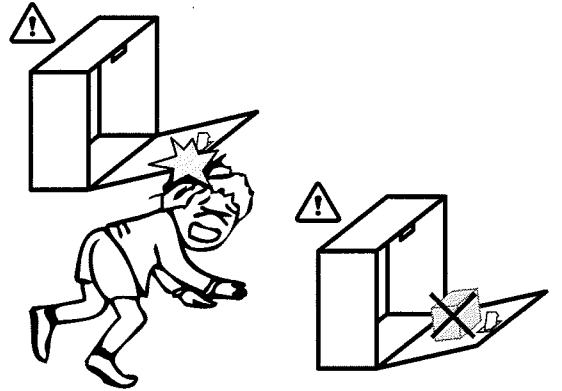


- 下記「ダイヤル錠について」によって施錠解錠の確認をおこなってください。
- ダイヤル錠把手部分を持って静かに開閉してください。
- 閉める時は必ずカチッと音がするまでしっかりと閉めてください。

❗ 中敷には養生シートがついています、養生シートを外してお使いください。

❗ 飛び出し防止バーは必ず取付けてください。扉が開いた際、郵便物落下の原因になります。

- ⚠ 扉を開いた時、扉がぶつからない様十分ご注意ください。
- ⚠ 扉を開いたままにしないでください。扉があたってケガをする恐れがあります。
- ⚠ 開いた扉にモノを乗せないでください。扉が破損する原因になります。



■ダイヤル錠について

● **開錠方法** 出荷時には、**0** → **6** に設定されています。

最初に右に2回以上回してください。※リセットの為
 ステップ①: つまみを右回り(時計回り)に回し[0]に合わせます。
 ステップ②: つまみを左回り(反時計回り)に回し[6]に合わせると開錠します。

●施錠方法

手順1: 扉を開けて、つまみをまわしてください。

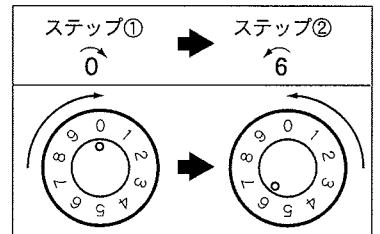
●開錠番号について (重要)

本製品は現場にて番号の変更が可能です。
 出荷時には、**0** → **6** に設定されています。

※ 開錠番号の組み合わせは、右の開錠番号一覧表を参照ください。
 尚、これ以外の組み合わせはできませんので、ご了承ください。

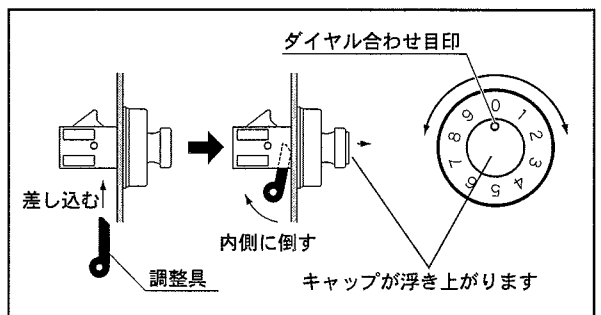
●開錠番号の変更手順

- 手順1: ダイヤル錠を開錠し、ポスト取出し口を開扉します。
 手順2: 付属の調整具を下面より差し込み、内側に倒します。そうするとダイヤル合わせ目印キャップが浮き上がります。
 手順3: キャップを浮かせた状態のまま、キャップを回転させます。ダイヤル合わせ目印を希望の番号(「ステップ②」の番号)に合わせます。※ステップ①の番号に合わせる必要はありません。(番号については、開錠番号一覧表を参照ください。)
 手順4: 希望番号に合わせたら調整具を抜きキャップを元の状態に戻せば完了です。
- ※ 番号を変更された場合、付属のシールに変更後の開錠番号をご記入の上判り易い場所に貼り付けてください。ご不明の際の責任は負いかねますのでご了承ください。
 ※ 調整具は、取付説明書と一緒に大切に保管してください。



開錠番号一覧表

ステップ①	→	ステップ②
右へ		左へ
0	→	6
1	→	7
2	→	8
3	→	9
4	→	0
5	→	1
6	→	2
7	→	3
8	→	4
9	→	5



■施工工事店様、販売店様へのお願い

- この取付説明書は、施工完了後施主様にお渡しください。
- 当社は、当社商品のユーザー様及び流通業者様等の皆様の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンスその他の目的のために利用致します。当社の個人情報の取り扱いについて詳しくは当社のホームページの『プライバシーポリシー』(<http://www.shinnikkei.co.jp/privacy.html>)をご覧ください。

新日軽株式会社

この商品についてのご質問やご相談は下記の窓口にお問い合わせください。

お客様相談室 ☎ 0120-37-2534

新日軽インターネットホームページ
<http://www.shinnikkei.co.jp>